

生活クラブの旅 **ガラパゴス島に3連泊!** ~世界遺産の中の世界遺産・ダーウィンの『進化論』の島へ遂に上陸!!~ **生命進化の根源に思いを馳せる…驚異と感動・大自然の奇跡を満喫!~ガラパゴス諸島の大自然を堪能する 9日間**

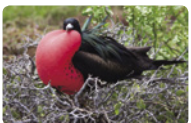
1978年9月の初制定以来40年近く、今や総計1000件を超える指定がされている「世界遺産」。その最初の指定が何か皆さんはご存知ですか?実はその第1号(登録No.1)こそが、**世界遺産の中の世界遺産、ダーウィンの『進化論』の島・ガラパゴス諸島(自然遺産)**なのです!

今の日本で「ガラパゴス」の名を知らない方はいらっしゃらないでしょう。さらに今はその地名以外にも、特殊なその生物学的位置付けから派生した「ガラパゴス化」、「ガラパゴス携帯(ガラケー)」等の用語が広く使われ、毎日テレビや新聞・雑誌などでその名を見ない日はありません。まさに**世界遺産No.1**にふさわしいと言えるでしょう!しかしそんな有名なガラパゴス諸島でも、地球の裏側・赤道直下の絶海の孤島という地理的な条件によるアクセスの悪さ、そして時間的・金銭的な負担の大きさから、日本人で実際にガラパゴスに行った人は決して多くはありません。

各大陸と隔絶され独自の進化を遂げた固有種が数多く存在するガラパゴス。「**ロンサム・ジョージ**」で有名な**ピンタゾウガメ**を代表とする各島ごとに別種に進化したガラパゴスゾウガメ、海と陸で独自進化した海イグアナ・陸イグアナ、やはり独自進化を遂げたアホウドリやカツオドリ、グンカンドリ、ペンギン、アシカ、オットセイ、トカゲ等々…、とにかく果てしなく興味をそそられます!



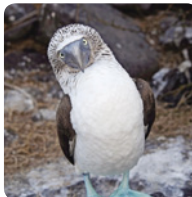
ガラパゴスアシカとヒメミドリ



グンカンドリ



ガラパゴスゾウガメ



アオアシカツオドリ



マユロアホウドリ

そんな夢のガラパゴスによいよ**生活クラブが初上陸**です!成田から毎日運行になったメキシコ便を使ってエクアドルの首都キトまで飛び、国内線に乗り換えてガラパゴスの玄関口・バルトラ空港に到着します。主島サンタクルス島のホテルに3連泊して、毎日現地のネイチャーガイドの指示・案内に従い周辺の島々に上陸し動植物を見学する予定です。

また経由地のエクアドルの首都キトの旧市街は、実は**世界遺産の登録No.2!**の貴重な文化遺産なのです!もちろんこの美しいキトの旧市街もしっかり観光し、さらには現地の一般家庭を訪問して一緒に家庭料理をいただく予定です。**世界遺産の自然遺産の第1号と文化遺産の第1号**を同時に見学し、ついでに飛行機を乗り継ぐ**メキシコシティの世界遺産・旧市街とアステカ**以来の伝統を色濃く残す**ソチミルコ運河地区**も観光する予定です。成田から添乗員も同行しますので、お一人様でも安心してご参加いただけます。



世界遺産 メキシコシティの旧市街ソコロ(中央広場)



世界遺産 キト旧市街とパネーションの丘

**ガラパゴスについて**

ガラパゴス諸島はエクアドル領、本土から900km西方の太平洋・赤道直下にある絶海の群島です。19の主島とその他多数の小島・岩礁からなる火山性の島々で、1000万年~5000万年前に成立し今でも火山活動が続いています。赤道直下といっても周辺を流れる寒流の影響で気候は比較的涼しく、一年を通して最高気温は24℃~31℃、最低気温は19℃~24℃程度です。また海水温は21℃~25℃程度と、人が泳ぐには少し冷たいほどです。ちなみに「ガラパゴス」はスペイン語で「ゾウガメ」の意です。絶海の諸島!という、どうしてもイメージとして沖縄の八重山諸島のような、または伊豆諸島のような印象を持ちますが、実際のガラパゴスはそれよりもはるかに広大です。総面積は東京都の約3.5倍、静岡県に匹敵し、人口は2万5千人余。最大のイサベラ島だけで東京都の2倍以上(沖縄本島の4倍弱)、山梨県に匹敵します。またほとんど観光客が滞在しホテルや繁華街がある主島サンタクルス島も佐渡島よりひと回り以上大きいのです。また火山島だけに標高1707mのウォルフ火山を始め1000m以上の山が複数あるダイナミックな地形です。



メキシコ、エクアドル、ペルー

ダーウィンが驚き、後年「種の起源」を著す動機ともなったように島ごとに独自に進化を遂げた独自の生物相・生態系が発達していき、島ごとに見られる動植物の形態が大きく異なったものもガラパゴス観光の醍醐味でしょう。なお彼を記念して設立された「**ダーウィン研究所**」は、今も島の野生生物の保護・調査に当たっています。また各島への訪問者は現在、足元を踏つてからでないとい陸できないなどの厳重な保護体制を取っています。

**ご注意**

- ・ガラパゴスのホテルは定員も少なく常に混雑しているため、本ツアーのお申込み受付期限を2017年**12月18日(月)**といたします。
- ・動植物・鳥類等は一般的に観察できる確率の高いものですが、野生生物の観察という性質上、必ず見られることを保証するものではありません。この点をご理解・ご了承の上お申込みください。
- ・本ツアーではトリプルルームはお受けできません。またガラパゴスのホテルにバスタブはありません。サービスや設備も限られます。

※時刻決定、天候状況又は現地事情等により日程の一部が変更される場合があります。  
※右記4~5日目の日帰りクルーズ観光の具体的な現地地・内容は仮スケジュールでは、観光客が行ける島は当局が当日の客数や天候、現地事情等を勘案してそれぞれ指定しますので、必ずしもこちらの希望通りにはなりません。島ごとに性格や生態系、見られる動植物が異なりますが、すべては貴重な自然を保全するためですので、予め事情をご理解・ご了承願いました。  
※キト・ガラパゴス間の国内線スケジュールは直前まで決定されません。  
※添乗員一同でお話します。ガラパゴス諸島では、各島ごとにいるネイチャーガイド(英語)が解説し、添乗員が説明します。キトおよびメキシコシティでは、日本語ガイドがお話します。  
※食事/朝食6回・昼食4回・夕食6回(軽食・Box弁当を含む、機内食は除く)  
※利用予定航空会社/日本・エクアドル間:アエロメヒコ(※オリエント・エクスプレス航空会社、日本の航空会社とのマイレージ提携はありません)、エクアドル国内線:TAME航空 等  
※利用予定ホテル/メキシコシティ(デュークス):NHレクシオン・メキシコシティエアポートT2、ガラパゴス・サンタクルス島(3連泊):シルバースティン・キト・メルキュール・アラメダ、ウィングダムエアポート 等  
※上記のホテルは現地の事情により、同等クラスのホテルに変更になる場合があります。



数百万年前に流木などに乗って海を渡り、ガラパゴスで独自の進化を遂げたウミイグアナ

旅行期間	2018年2月16日(金)~24日(土)成田発着予定
旅行代金	698,000円 ※1人部屋利用追加料金:60,000円(予定) ※ビジネスクラスをご希望の方は、ツアーお申込みと同時にご相談ください。
募集人員	15名様(最少催行人員8名様)
国際線利用のための諸経費	27,030円前後(9/15現在・航空燃料と為替相場の影響により変更になります)燃油サーチャージ7,000円、成田空港施設使用料・保安料2,610円、エクアドル空港諸税9,210円、メキシコ空港諸税8,210円 ※別途、ガラパゴス入島税・100米ドルを、ガラパゴス到着時に米ドル現金にて、各自お支払いください。
1	午後:成田空港11:25集合・13:25発着予定、空路➡メキシコ首都メキシコシティへ 日付変更線通過 午前:メキシコシティ空港着。着後、ターミナル内の空港ホテルにチェックイン(デュークス) ※8時間程度ご休憩ください 深夜:空港ホテルをチェックアウトし、エクアドルの首都キト行の便へチェックイン。搭乗
2	終日:キト空港着。着後、世界遺産登録No.2「キト旧市街」および郊外観光(教会、大聖堂、広場、キトの街を見渡せるパネーションの丘、赤道が通る赤道記念碑公園、インティヤン博物館 等)。昼食は現地の一般家庭を訪問して、交流しながら家庭料理をどうぞ! 食事:朝・昼・夕○キト(泊)
3	朝:国内線にて、世界遺産登録No.1・ガラパゴス諸島の玄関口・バルトラ空港へ 午後:着後、フェリーとバスを乗継ぎ、ホテルや繁華街が集まる主島・サンタクルス島のガラパゴス最大の町バルトラアヨラへ途中、野生ゾウガメが保護されている「ハイランド」見学、最後のピンタゾウガメ「ロンサム・ジョージ」が保護されていたことでも有名な「ダーウィン研究所」見学 食事:朝・昼○(船内)・夕○[ガラパゴス(泊)]
4	午前:日帰りクルーズ船に乗り、アオアシカツオドリやグンカンドリのコロニーがある「ノースセイモア島」へ。上陸後、ネイチャーガイドの案内で、鳥類やイグアナ、アシカ等を見学予定。【※左記「ご注意」を参照のこと】 午後:サンタクルス島に戻り、アシカのコロニーがあるパチャスピーチにてスノーケリング、トレッキング等 食事:朝・昼○(船内)・夕○[ガラパゴス(泊)]
5	午前:日帰りクルーズ船に乗り、イグアナの島「ブラサ島」へ。上陸後、ネイチャーガイドの案内で、イグアナや各種鳥類のコロニー、珍しい植物群落等を見ながら2時間程度散策予定。【※左記「ご注意」を参照のこと】 午後:サンタクルス島に戻り、ファンタリオンにてスノーケリング等 食事:朝・昼○(船内)・夕○[ガラパゴス(泊)]
6	午前:フェリーとバスを乗継ぎ、バルトラ空港へ。国内線にて、エクアドルの首都キトへ 夕刻:着後、ホテルへ。チェックイン後ご休憩(※到着時刻により、キト周辺観光を実施する場合もあります) 食事:朝・昼・夕○キト(泊)
7	早朝:キト空港へ。空路➡メキシコ首都メキシコシティへ 午後:着後、アステカ以来の伝統を色濃く残す世界遺産メキシコシティのソチミルコ運河地区を市内小川に乗って観光 夕刻:世界遺産旧市街のソコロ(中央広場)界隈を簡単に見学後、広場を見渡すバルコニーレストランにて夕食 夜:食後、メキシコシティ空港へ。チェックイン後、空路➡成田空港へ 食事:朝○(軽食)・昼・夕○[機中(泊)]
8	日付変更線通過 食事:朝➡昼➡夕○[機中(泊)]
9	早朝:06:20頃、成田着予定・解散 お疲れさまでした!